

スポーツタービンキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別スポーツタービンキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド	11004-AN007(GT2530kai) / 11004-AN008(GT-RS)
製品説明書品番	E04211-N47033-00 Ver.3-3.04
整備要領書品番	A006019(HCR32) / A006022(ECR33) / A006029(ER34) A046001, A046003(WGC34)
メーカー車種	ニッサン スカイライン HCR32 / ECR33 / ER34 ニッサン ステージア WGC34
エンジン型式	RB20DET, RB25DET
年 式	HCR32 : 1989年05月 ~ 1993年10月 ECR33 : 1993年08月 ~ 1998年04月 ER34 : 1998年05月 ~ 2000年07月 WGC34 : 1998年09月 ~ 2001年09月
備 考	【注意事項】 ・燃料制御装置(F-CON等)による燃料増量が必要になります。 【別途必要部品】 ・ブーストコントローラ (過給圧の変更の際)

改訂の記録

改訂	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/07	初版
3-3.02	2004/11	パーツリスト変更
3-3.03	2006/04	記載事項変更
3-3.04	2008/10	パーツリスト変更・記載方法変更

パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
1	G17200-N47020-00	ターボチャージャAssy GT2530 kai	1		11004-AN007
	G17200-N47030-00	ターボチャージャAssy GT-RS	1		11004-AN008
2	17341-242187	チャンバパイプ	1		
3	90400-083100	シリコンホース	1		50 L=70
4	18005-AK008	ホースバンド#36	2		
5	17371-045155	ヒートインシュレータ	1		
6	15431-021100	インレットホース	2		L=460
7	1408-RA021	オイルインレットバンジョウ	1		
8	G15450-N47010-00	オイルアウトレットパイプ	1		
9	14009-AK001	オイルアウトレットガスケット	1		
10	15446-006100	バンジョウボルトM14	3		
11	G16515-N47010-00	バンジョウ 14-AN4	3		
12	14999-AK031	メスメスエルボ PT1/8	1		
13	1408-RA028	オイルラインニップル	1		
14	18005-AK023	ホースクリップ 8	4		
15	15463-015100	銅ワッシャ 14	6		
16	14008-AK002	銅ワッシャ 12	4		
17	92112-011100	スタッドボルトM8	2		
18	G65455-K00300-00	フロントパイプガスケット	1		
19	G65455-K00280-00	ガスケット 75汎用	1		
20	15431-016100	フレキシブルホース	1		L=600
21	G16511-N47010-00	アダプタウォーターライン	1		

パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
22		タイラップ(小)	5		
23	1408-RA020	オリフィス入りバンジョウボルト	1		
24	14999-AK033	ホースニップル 6	1		
25	90404-003100	フォーウェイ	1		HCR32前期のみ使用 14- 13- 4- 14
26	18006-AK016	ジョイントパイプ	1		6- 4
27	1801-SA016	耐油ホース 6	1		L=500
28	1801-SA002	耐油ホース 4	1		L=500
29	18005-AK021	ホースクランプ 4	4		HCR32前期1個 使用
30	18006-AK008	スリーウェイ 8- 8- 8	1		
31	18006-AK001	スリーウェイ 4- 4- 4	1		HCR32後期のみ 使用 樹脂
32	1801-SA005	耐油ホース 8	1		L=1000
33	1408-RA029	バンジョウ 12-PT1/8	1		
34	93050-002100TP	取扱説明書	1		
35	E04211-N47033-00	取付説明書	1		

パーツリスト内の部品を別途購入する際は、補修パーツとして設定してある為、受注センターにお問い合わせください。

受注センター

TEL : 0 5 4 4 - 2 9 - 1 2 3 4
FAX : 0 5 4 4 - 2 9 - 1 1 5 1

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

1-1-3.は、ECR33とER34/WGC34は作業が異なります。

1 - 1 . 冷却水の抜取り

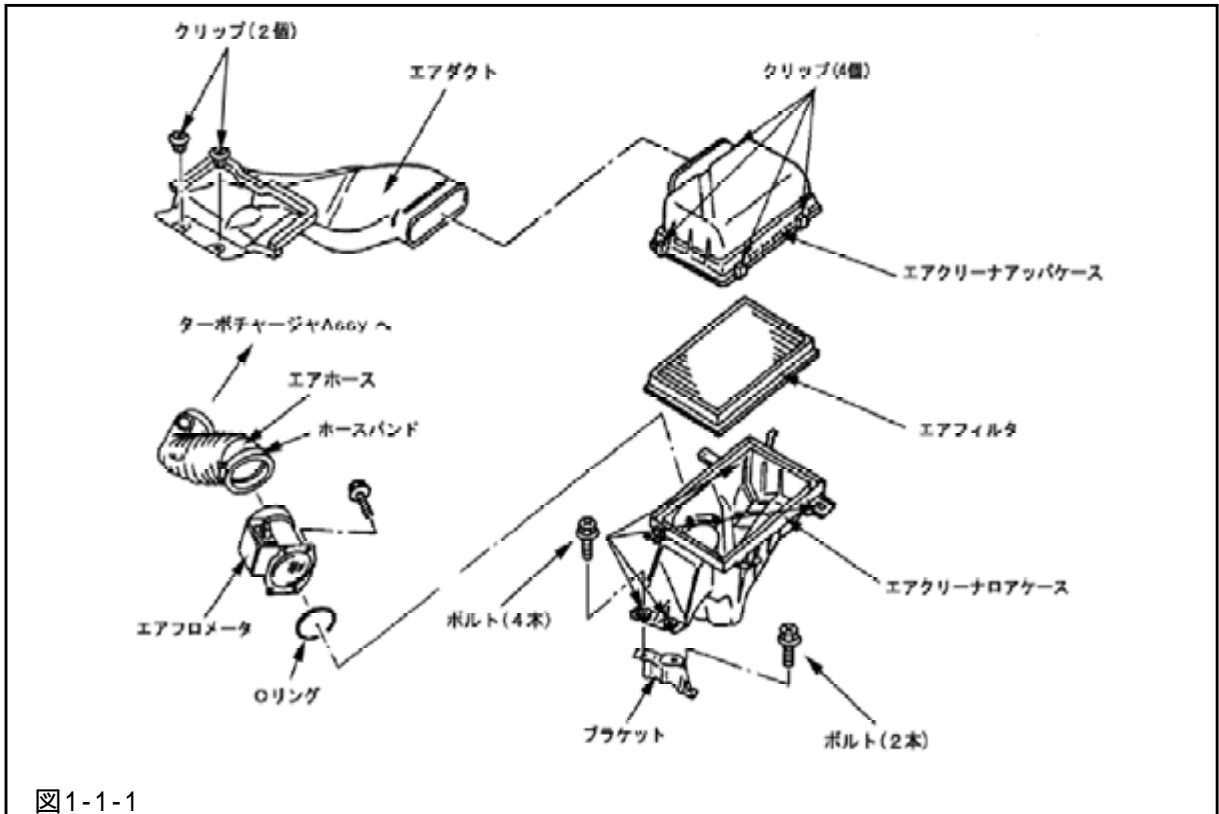
- (1)アンダカバーを取外してください。
- (2)冷却水を抜取ってください。

 注意
冷却水の温度が40 以上の場合は、作業を行なわないでください。 火傷をする恐れがあります。

- (3)フロントパイプを取外してください。

1 - 1 - 1 . エアクリーナケースの取外し

- (1)クリップ 2 個を外し、エアダクトを取外してください。(図1-1-1)
- (2)クリップ 4 個を外してエアクリーナアップケースを取外してください。(図1-1-1)
- (3)エアフィルタを取外してください。(図1-1-1)
- (4)エアフロメータのコネクタを取外してください。(図1-1-1)
- (5)エアクリーナロアケースを固定しているボルト 4 本を取外し、ホースバンド 1 個を緩め、エアクリーナロアケースをエアフロメータごと取外してください。(図1-1-1)
- (6)ボルト 2 本を外し、ブラケットを取外してください。



1 - 1 - 2 .エアインレットホースの取外し

- (1)ホースクランプ 1 個を緩め、バキュームホース A をエアインレットパイプ A から取外してください。(図1-1-2)
- (2)ホースバンド 2 個を緩め、エアインレットパイプ A を取外してください。(図1-1-2)
- (3)ホースバンド 2 個を緩め、エアインレットホース B を取外してください。(図1-1-2)

1 - 1 - 3 .エアホースの取外し

ECR33の場合

- (1)リサキュレーションパイプを固定しているボルト 1 本を取外してください。(図1-1-2)

ER34/WGC34の場合

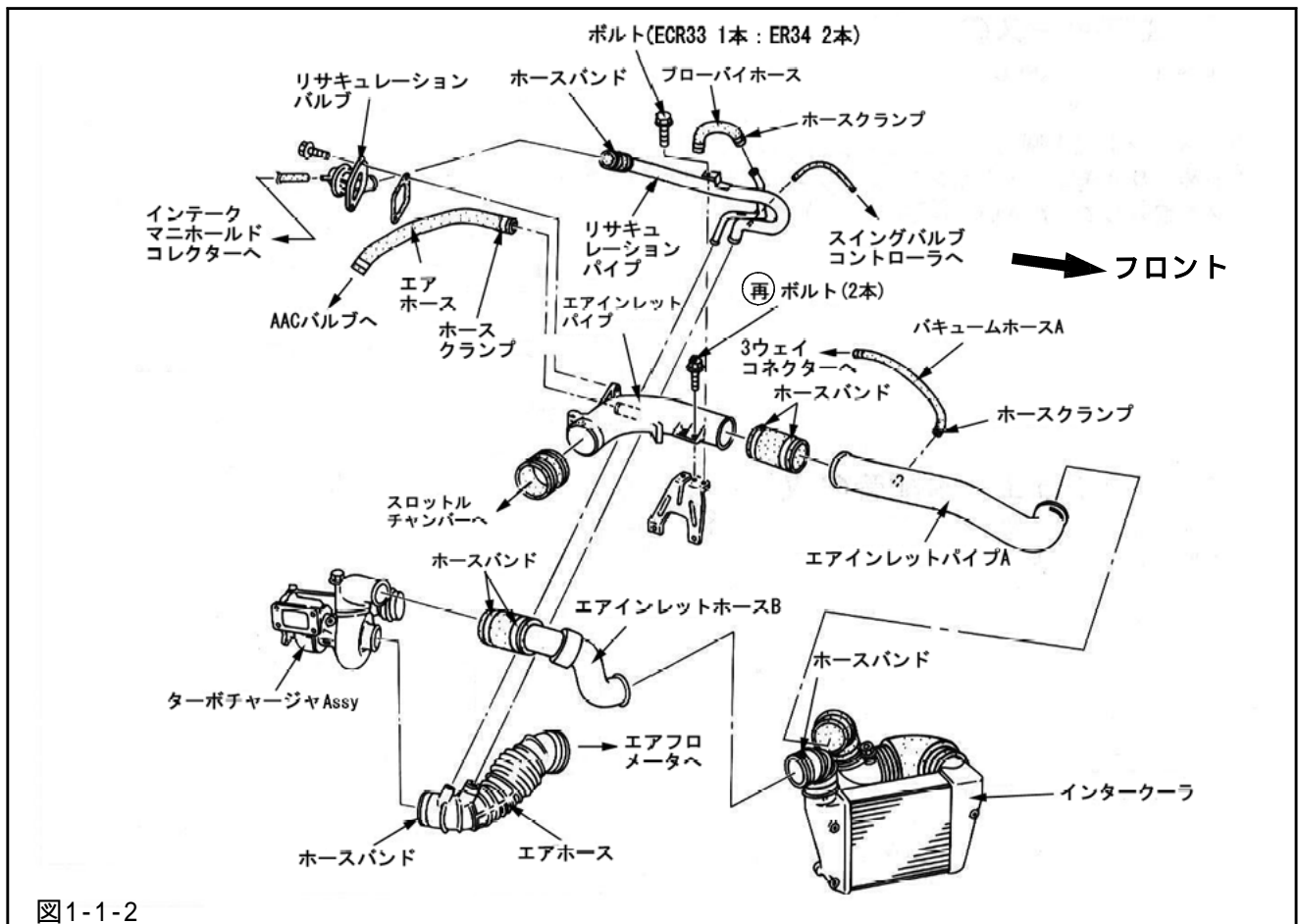
- (1)リサキュレーションパイプを固定しているボルト 2 本を取外してください。(図1-1-2)
- (2)ホースバンド 1 個、ホースクランプ 1 個を緩めてリサキュレーションパイプ,エアホースを取外してください。(図1-1-2)

アドバイス

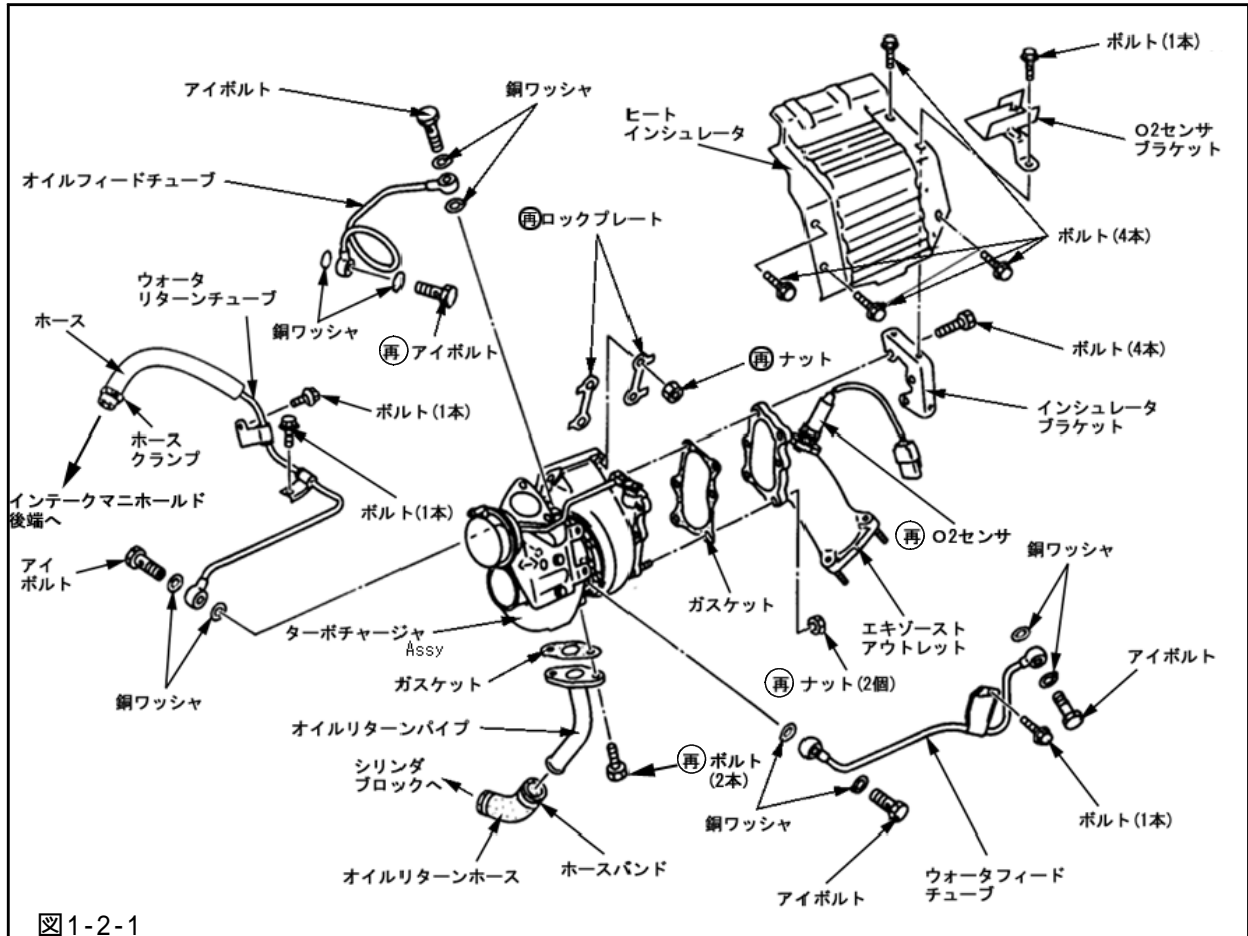
・インタークーラ,ターボチャージャAssy開口時は異物が入らないようガムテープ等でふさいでください。

1 - 1 - 4 .アクチュエータ配管の取外し

- (1)ノーマルアクチュエータのホースクランプ 1 個を緩め、バキュームホースを取外してください。



1 - 2 . ターボチャージャ Assy 周辺部品の取外し



1 - 2 - 1 . ヒートインシュレータの取外し

- (1) O₂センサのコネクタを取外してください。(図1-2-1)
- (2) ボルト 1 本を外し、O₂センサブラケットを取外してください。(図1-2-1)
- (3) ボルト 4 本を外し、ヒートインシュレータを取外してください。(図1-2-1)

1 - 2 - 2 . オイルフィードチューブの取外し

- (1) アイボルト 2 本を外し、オイルフィードチューブを取外してください。(図1-2-1)
- (2) オイルリターンホースのホースバンド 1 個を緩めてください。(図1-2-1)

1 - 2 - 3 . ウォータフィードチューブの取外し

- (1) アイボルト 2 本を取外してください。(図1-2-1)
- (2) ボルト 1 本を外して、ウォータフィードチューブを取外してください。(図1-2-1)

1 - 2 - 4 . ウォータリターンチューブの取外し

- (1) アイボルト 1 本を取外してください。(図1-2-1)
- (2) ボルト 2 本,ホースクランプ 1 個を外して、ウォータリターンチューブを取外してください。(図1-2-1)

1 - 3 . ターボチャージャAssyの取外し

(1)ロックプレートの爪(4ヶ所)を起こし、ナット4個を外してターボチャージャAssyを取外してください。

アドバイス

・ターボチャージャAssyを取外す際、O₂センサのコネクタを車両に引っかけないように注意してください。

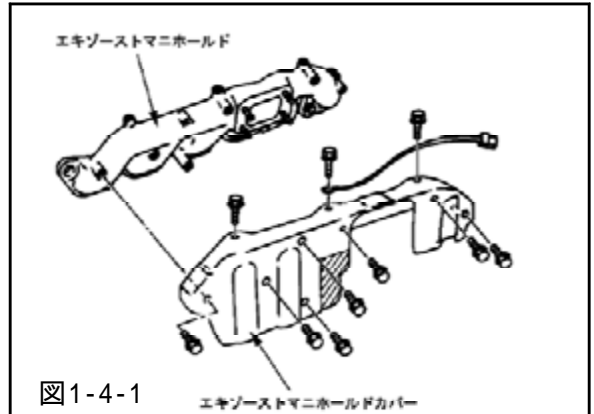
1 - 4 . エキゾーストマニホールドカバーの加工

(1)ボルト10本を外し、エキゾーストマニホールドカバーを取外してください。(図1-4-1)

(2)図を参考に斜線部分を切取ってください。(図1-4-1)

アドバイス

・切取った部分を紙ヤスリ等を使用して、バリ等を取除いてください。



2 . キットパーツ取付け

2-2.(3)は、ER34/WGC34の場合のみ作業を行なってください。

2 - 1 . エキゾーストマニホールドカバーの取付け

(1)ボルト10本を使用して、エキゾーストマニホールドカバーを取付けてください。(図1-4-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)
 $T = 3.9 \sim 4.9(0.4 \sim 0.5)$

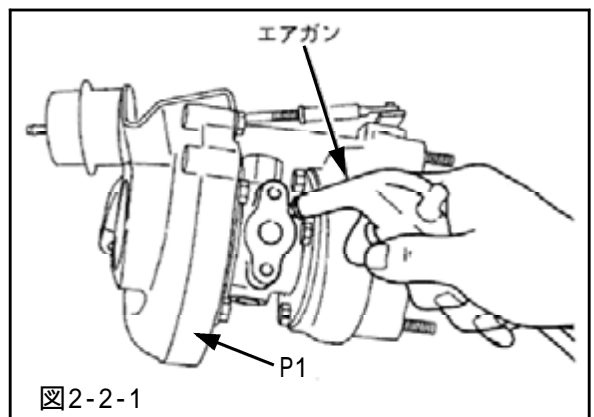
2 - 2 . ターボチャージャAssyの組立て

アドバイス

・ターボチャージャAssyに取付けるエクステンション、サクシヨンパイプ、ウォーターライン、オイルラインにエアガンでエアブローを行ない、異物のないことを確認してください。

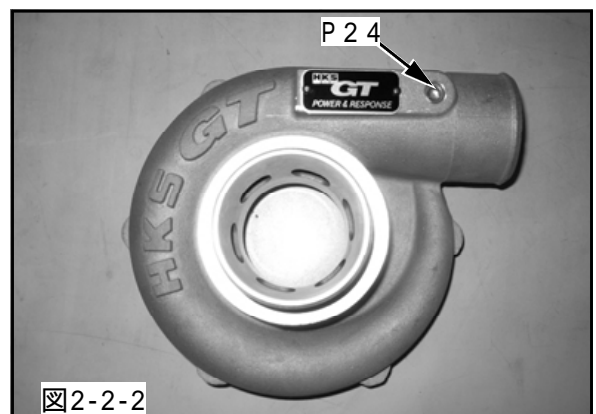
(1)ターボチャージャAssyのオイルライン入口に、新品のエンジンオイルを注入し、ホイールを指で回転させ、ベアリング内部にオイルを行き渡らせてください。(エンジン始動時の潤滑不良を防止するため)
・ターボチャージャAssy (P1×1)

(2)コンプレッサホイール、タービンホイール、コンプレッサハウジング、タービンハウジング、センタハウジングにもエアガンでエアブローを行ない、異物がないことを確認してください。(図2-2-1)



ER34/WGC34の場合

(3)コンプレッサハウジングのPT1/8ボルトをはずし、ホースニップル 6にシールテープを巻いて取付けてください。(図2-2-2)
・ホースニップル 6 (P24×1)



2 - 3 . オイルアウトレットパイプの取付け

- (1)ターボチャージャAssyにオイルアウトレットパイプを取付けてください。(図2-6-3)
- ・オイルアウトレットパイプ (P8×1)
 - ・オイルアウトレットガスケット (P9×1)
 - ・ボルト (純正)

2 - 4 . ターボチャージャAssyまわりの取付け及び加工

- (1)スタッドボルトM8をターボチャージャAssyに取付けてください。(図2-4-1)

・スタッドボルトM8 (P17×2)

締付けトルク $N \cdot m(kgf \cdot m)$

$T = 24.5 \sim 29.4(2.5 \sim 3.0)$

アドバイス

- ・スタッドボルトM8のネジ部の短い方がターボチャージャAssy側になるように取付けてください。

- (2)エキゾーストアウトレットを取付けてください。

- ・ボルト (純正×4)
- ・ナット (純正×2)
- ・ガスケット (純正)

締付けトルク $N \cdot m(kgf \cdot m)$

$T = 24.5 \sim 39.2(2.5 \sim 4.0)$

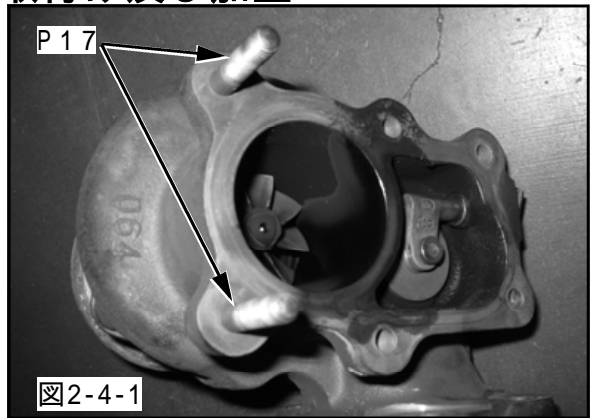


図2-4-1

- (7)バンジョウ 14-AN4をターボチャージャAssyのエンジンブロック側へ取付けてください。(図2-4-2)

- ・バンジョウボルトM14 (P10×1)
- ・バンジョウ 14-AN4 (P11×1)
- ・銅ワッシャ 14 (P15×2)

締付けトルク $N \cdot m(kgf \cdot m)$

$T = 33 \sim 41(3.4 \sim 4.2)$

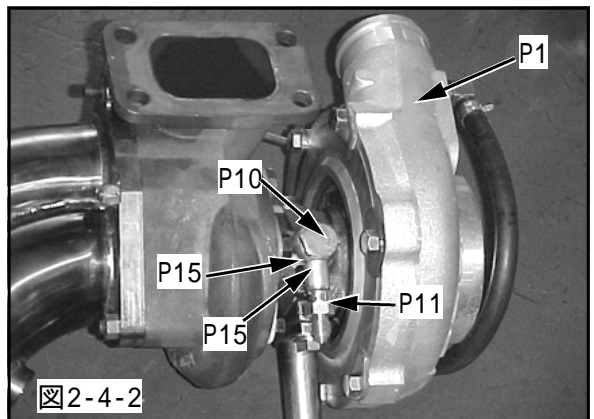


図2-4-2

- (8)バンジョウボルトM14,バンジョウ 14-AN4,インレットホース,銅ワッシャ 14をターボチャージャAssyに取付けてください。(図2-4-2)

- ・インレットホース (P6×1)
- ・バンジョウボルトM14 (P10×1)
- ・バンジョウ 14-AN4 (P11×1)
- ・銅ワッシャ 14 (P15×2)

締付けトルク $N \cdot m(kgf \cdot m)$

$T = 33 \sim 41(3.4 \sim 4.2)$

- (9)オイルインレットバンジョウ,オリフィス入りバンジョウボルト,インレットホース,銅ワッシャ 12をターボチャージャAssyに取付けてください。

この際、1-2-1.で取外したヒートインシュレータに図の斜線部分を参考にして、インレットホースを通すための穴をあけてください。(図2-4-3,図2-4-4)

- ・インレットホース (P6×1)
- ・オイルインレットバンジョウ (P7×1)
- ・銅ワッシャ 12 (P16×2)
- ・オリフィス入りバンジョウボルト (P23×1)

締付けトルク $N \cdot m(kgf \cdot m)$

$T = 15 \sim 20(1.5 \sim 2.0)$

アドバイス

- ・ヒートインシュレータを仮付けして、インレットホースと十分なクリアランスがあることを確認してください。

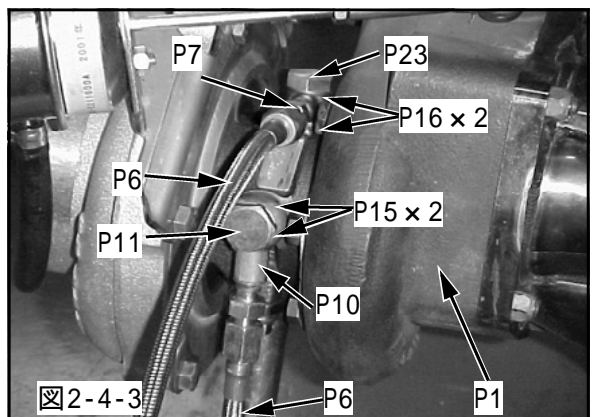


図2-4-3

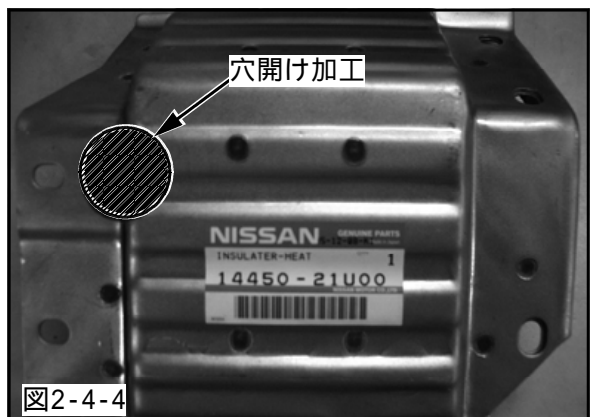


図2-4-4

2 - 5 . ターボチャージャAssyの取付け

(1)ターボチャージャAssyをエキゾーストマニホールドに取付けてください。

- ・ナット (純正×4)
- ・ロックプレート (純正×2)
- ・ガスケット (純正×1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T = 25 ~ 39(2.5 ~ 4.0)

(2)オイルアウトレットパイプがエンジンブロック側オイルリターンホースに確実に差し込んであることを確認してからオイルリターンホースを取付けてください。

(3)パワーステアリングリザーバタンク配管が、アクチュエータと干渉しないように配管どうしをタイラップ(小)で固定してください。

- ・タイラップ(小) (P22)

(4)2-4.(9)で加工したヒートインシュレータを1-2-1.で取外した位置へ取付けてください。

2 - 6 . 水冷配管の取付け

⚠ 注意

ターボチャージャAssyの水冷配管は、取付説明書に従い必ず配管してください。
配管されない場合、ターボチャージャAssyが焼付き、破損する恐れがあります。

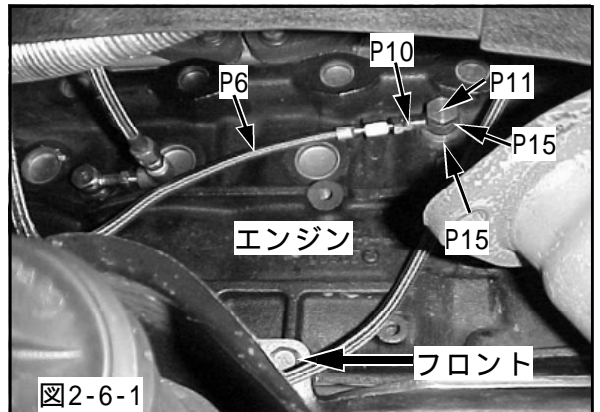
(1)バンジョウ 14-AN4をエンジンに取付けてください。
(図2-6-1)

- ・バンジョウボルトM14 (P10×1)
- ・バンジョウ 14-AN4 (P11×1)
- ・銅ワッシャ 14 (P15×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T = 20 ~ 31(2.0 ~ 3.2)

(2)2-6.(1)で取付けたバンジョウ 14-AN4と2-4.(8)でターボチャージャAssyに取付けたインレットホース L=460を取付けてください。(図2-6-1)



(3)1-2-4.で取外したウォーターホースにアダプタウォーターライン,ホースクリップ 8,フレキシブルホースを取付けてください。(図2-6-2)

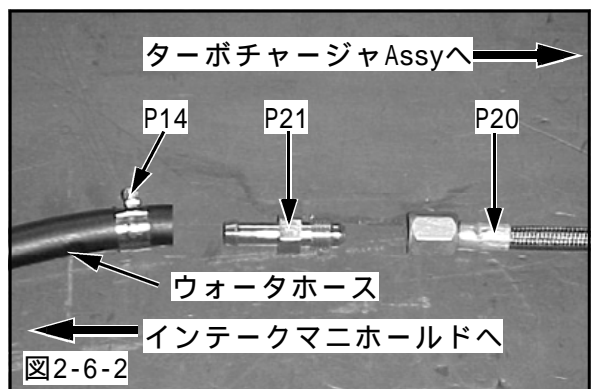
- ・ホースクリップ 8 (P14×1)
- ・フレキシブルホース (P20×1)
- ・アダプタウォーターライン (P21×1)

(4)2-6.(3)で組付けたウォーターホースをインテークマニホールド後端のニップルへ取付けてください。

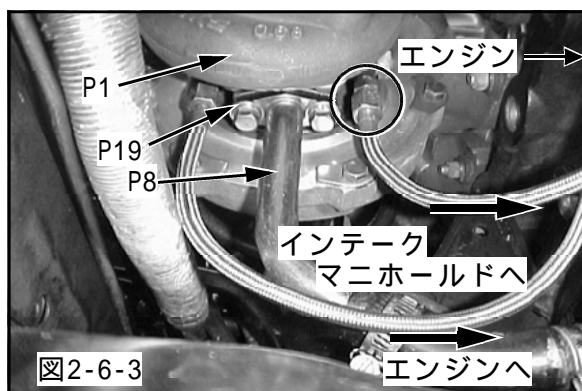
- ・ホースクランプ (純正)

HCR32後期(1991年08月~1993年10月)はシリンダブロックへ取付けてください。

- ・ホースクリップ 8 (P14×3)
- ・スリーウェイ 8- 8- 8 (P30×1)
- ・耐油ホース 8 (P32×1)



(5)2-6.(3)で組付けたフレキシブルホースを、ターボチャージャAssyのエンジンブロック側バンジョウ14-AN4に取付けてください。(図2-6-3)



2 - 7 . オイルライン配管の取付け

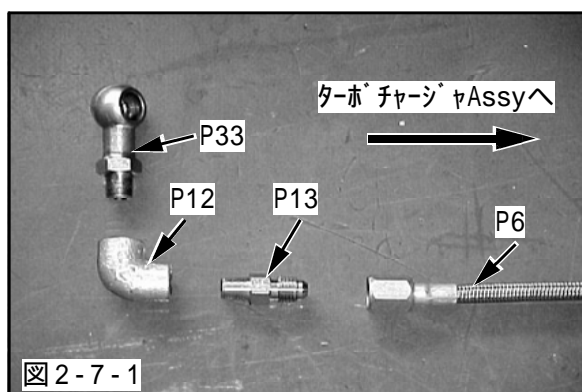
⚠ 注意

オイルラインの組立ての際シールテープ及び液状ガスケットは使用しないでください。ターボチャージャAssyのオイルラインを塞ぎ、ターボチャージャAssyを破損させる恐れがあります。

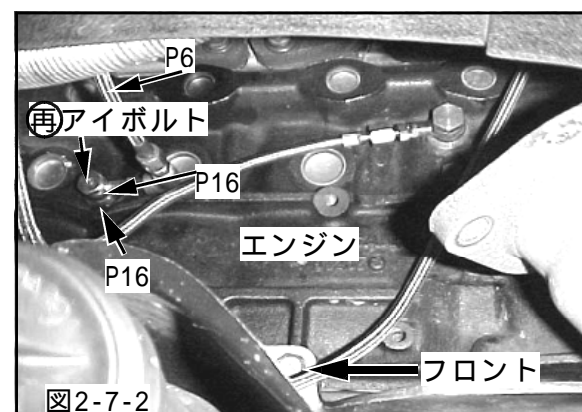
⚠ 警告

オイルラインは、排気系部品のような高温になる部分に、接触・接近しすぎたまま使用するとオイルラインが破損してオイルが漏れ、最悪の場合車両火災の起きる恐れがあります。オイルインレットホースを固定するときは、オイルインレットホースのカシメ部分に無理な力が加えられた状態で使用し続けると、オイルインレットホースが破損してオイルが漏れ、最悪の場合車両火災の起きる恐れがあります。

- (1)バンジョウ 12-PT1/8, メスメスエルボPT1/8, オイルラインニップルを組立ててください。(図2-7-1)
- ・メスメスエルボPT1/8 (P12×1)
 - ・オイルラインニップル (P13×1)
 - ・バンジョウ 12-PT1/8 (P33×1)



- (2)2-7.(1)で組立てたバンジョウをエンジンに取付けてください。(図2-7-2)
- ・銅ワッシャ 12 (P16×2)
 - ・アイボルト (純正)
- 締付けトルク N・m(kgf・m)
T = 15 ~ 20(1.5 ~ 2.0)



- (3)2-4.(9)でターボチャージャAssyに取付けたオイルインレットホースとエンジンに取付けたオイルラインニップルを接続してください。(図2-7-2)

2 - 8 . チャンバパイプの取付け

- (1) シリコンホース, ヒートインシュレータ, チャンバパイプを取付けてください。
- ・チャンバパイプ (P2×1)
 - ・シリコンホース (P3×1)
 - ・ホースバンド#36 (P4×2)
 - ・ヒートインシュレータ (P5×1)

アドバイス

- ・ヒートインシュレータはエキゾーストマニホールドの方に向けてください。

3 . ノーマルパーツ取付け

3 - 1 . ヒートインシュレータの取付け

- (1) 純正ヒートインシュレータを取付けてください。(図2-2-1)

- ・ボルト (純正×4)

締付けトルクN・m(kgf・m)

$$T = 6.3 \sim 8.3 (0.64 \sim 0.85)$$

- (2) O₂センサブラケットを取付けてください。(図2-2-1)

- ・ボルト (純正×1)

締付けトルクN・m(kgf・m)

$$T = 6.3 \sim 8.3 (0.64 \sim 0.85)$$

- (3) O₂センサのコネクタを取付けてください。(図2-2-1)

3 - 2 . エアホースの取付け

- (1) リサーキュレーションパイプを固定してください。(図3-2)

- ・ホースバンド (純正×1)
- ・ホースクランプ (純正×1)

- (2) リサーキュレーションパイプを固定してください。(図3-2)

- ・ボルト (純正×1)

締付けトルクN・m(kgf・m)

$$T = 5.3 \sim 8.3 (0.54 \sim 0.85)$$

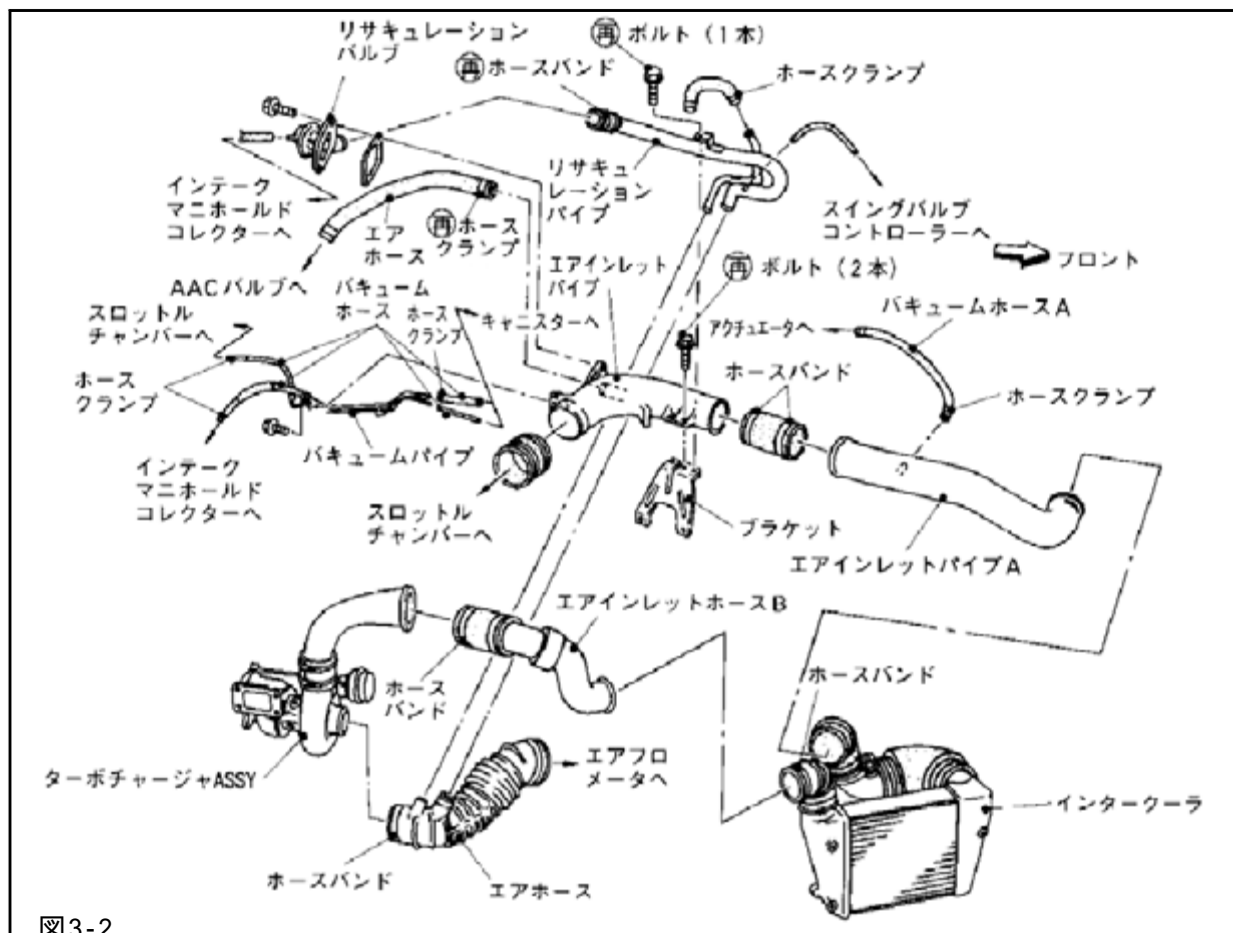


図3-2

3 - 3 . アクチュエータ配管の取付け

3-3.(1)の作業は、HCR32は図3-3を参考にしてください。

- (1)バキュームホースを取付けてください。(図3-2)
HCR32の場合は、図3-3を参考にしてください。(図3-3)

前期車両

- ・フォーウェイ (P25×1)
- ・ジョイントパイプ (P26×1)
- ・耐油ホース 6 (P27×1)
- ・耐油ホース 4 (P28×1)
- ・ホースクランプ 4 (P29×1)

後期車両

- ・ジョイントパイプ (P26×1)
- ・耐油ホース 6 (P27×1)
- ・耐油ホース 4 (P28×1)
- ・ホースクランプ 4 (P29×4)
- ・スリーウェイ 4 - 4 - 4 (P31×1)

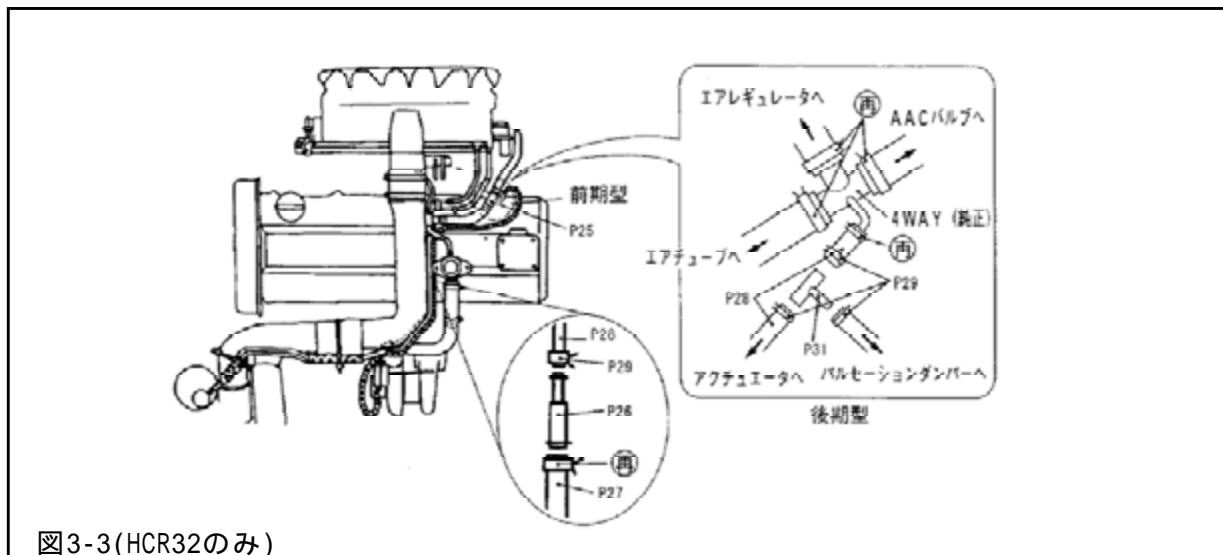


図3-3(HCR32のみ)

3 - 4 . エアインレットパイプの取付け

- (1)エアインレットパイプを取付けてください。(図3-2)

・ホースバンド (純正×2)

- (2)エアインレットパイプにバキュームホースを取付けてください。(図3-2)

・ボルト (純正×2)

アドバイス

・合マークを参考に取付けてください。

3 - 5 . エアインレットホースの取付け

- (1)エアインレットホースBを取付けてください。(図3-2)

・ホースバンド (純正×2)

- (2)エアインレットパイプAを取付けてください。(図3-2)

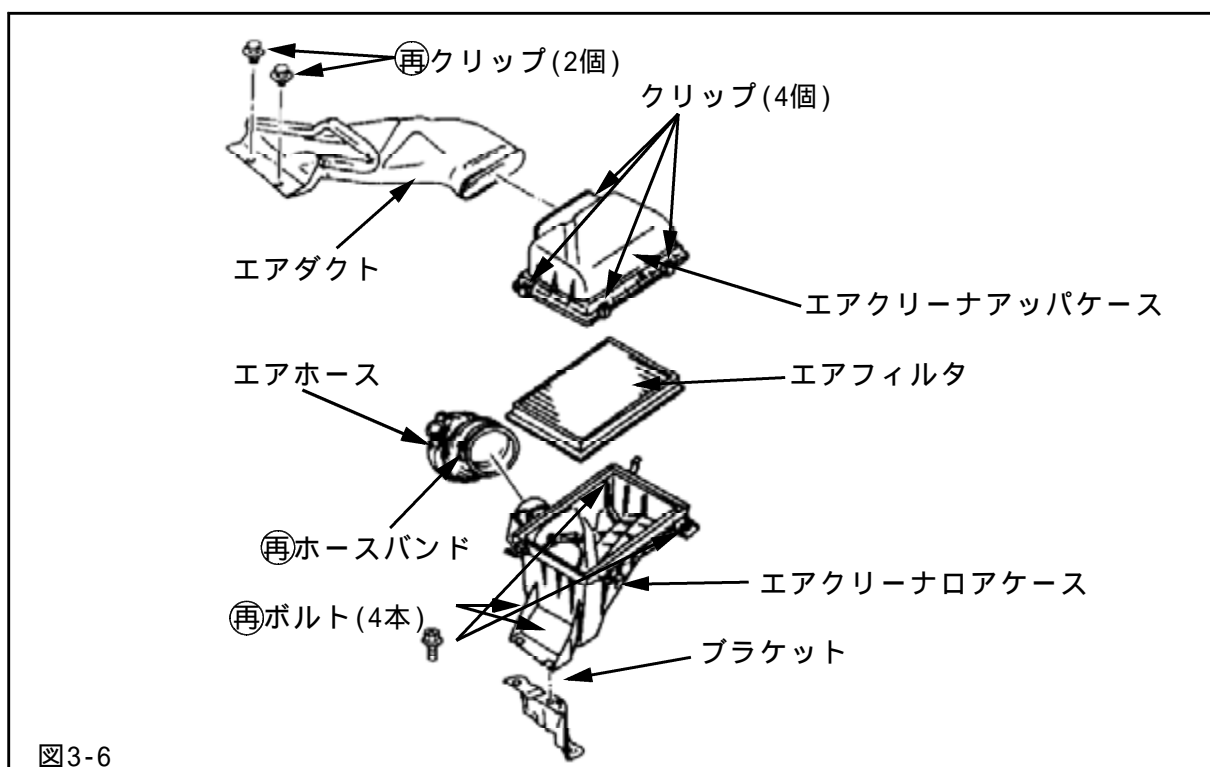
・ホースバンド (純正×2)

- (3)バキュームホースAをエアインレットパイプAに取付けてください。(図3-2)

・ホースクランプ (純正×1)

3 - 6 . エアクリーナの取付け

- (1)エアクリーナロアケースを取付けてください。(図3-6)
 - ・ボルト (純正×4)
- (2)エアフロメータをエアホースに取付けてください。(図3-6)
 - ・ホースバンド (純正×1)
- (3)エアフィルタを取付けてください。(図3-6)
- (4)エアフロメータのコネクタを取付けてください。(図3-6)
- (5)エアクリーナアップケースを取付けてください。(図3-6)
 - ・クリップ (純正×4)
- (6)エアダクトを取付けてください。(図3-6)
 - ・クリップ (純正×2)



3 - 7 . エキゾーストフロントチューブの取付け

(1)エキゾーストフロントパイプを取付けてください。(図3-7)

- ・フロントパイプガスケット (P18×1)
- ・ガスケット 75汎用 (P19×1)
- ・ボルト (純正×2)
- ・ナット (純正×3)

締付けトルクN・m(kgf・m)

$$T = 45.1 \sim 59.8(4.6 \sim 6.1)$$

(2)インシュレータを取付けてください。(図3-7)

- ・ボルト (純正×4)

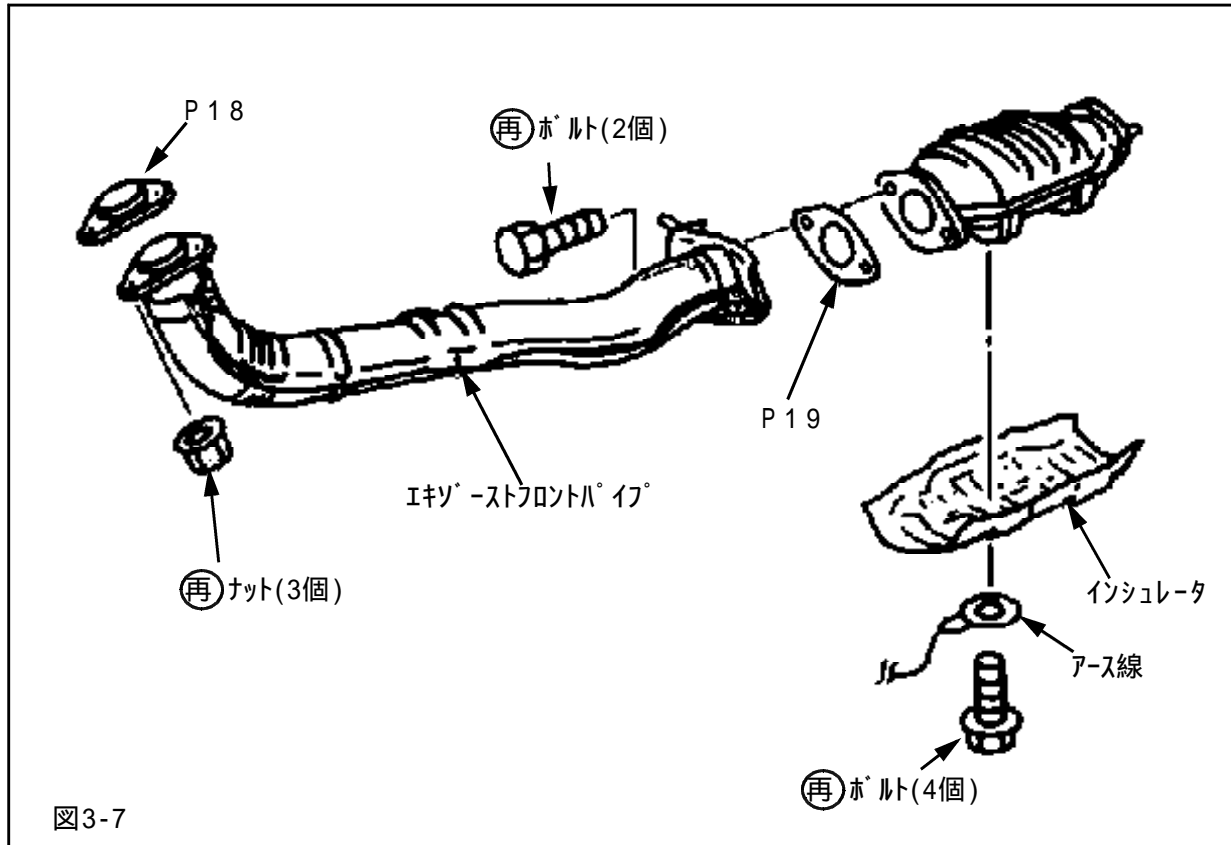


図3-7

3 - 8 . 冷却水の注入

(1)整備要領書 { 参考 : A046001(LC-5) } の手順に従って冷却水を注入してください。
又は、以下の手順で冷却水を注入してください。

- (1)ドレーンプラグを締めてください。
- (2)インテークマニホールドコレクタのフロント側にあるエア抜きプラグをゆるめてください。
- (3)ラジエーターキャップを外し、冷却水を注入してください。
- (4)バッテリーのマイナス端子を取付けてください。
- (5)エア抜きプラグより冷却水が出てきたら、エア抜きプラグを締めてください。

取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。